

# 次の100年につなぐ農芸化学研究の最前線

**主催** 公益社団法人日本農芸化学会  
**開催方法** 対面とweb配信によるハイブリッド開催  
**場所** 東京大学弥生講堂・一条ホール  
**定員** 現地参加:250名 オンライン参加:制限なし

参加費

無料

2024  
**7.20** **土** 9:55  
|  
17:00 頃まで  
(会場受付/9:25~)

## プログラム(敬称略)

- 9:55 開会挨拶  
**西山 真** (日本農芸化学会会長)
- 座長: 千葉 洋子 (理化学研究所環境資源科学研究センター・上級研究員)
- 10:00-10:40 「ポリケチド化合物の生合成に関わる酵素群の構造と機能」  
**宮永 顕正** (東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授)
- 10:40-11:20 「極限環境への適応:未知の微生物の生態と代謝機能」  
**鈴木 志野** (理化学研究所 開拓研究本部・主任研究員)
- 座長: 小林 奈通子 (東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授)
- 11:20-12:00 「Type I-D CRISPR-Casゲノム編集プラットフォームの構築」  
**刑部 祐里子** (東京工業大学生理工学院・教授)
- 12:00-13:15 昼休憩
- 座長: 小林 奈通子 (東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授)
- 13:15-13:55 「地球沸騰化に対抗するために社会実装された基礎研究成果」  
**金 鍾明** (アクプランタ株式会社・代表取締役社長/東京大学大学院農学生命科学研究科・特任准教授)
- 座長: 上田 実 (東北大学大学院理学研究科・教授)
- 13:55-14:35 「天然物生合成解明を基軸とした多分野融合研究挑戦:化学と生物のパワー」  
**恒松 雄太** (名古屋大学大学院生命農学研究科・准教授)
- 14:35-15:15 「水溶性海洋生物毒の生合成、蓄積、代謝の解明に向けて」  
**山下 まり** (東北大学大学院農学研究科・教授)
- 15:15-15:30 休憩
- 座長: 菅原 達也 (京都大学大学院農学研究科・教授)
- 15:30-16:10 「飽和の脂肪酸も酸化する(植物油から動物脂の風味ができる?)」  
**仲川 清隆** (東北大学大学院農学研究科・教授)
- 16:10-16:50 「ナノモルレベルでのポリフェノールの機能性」  
**芦田 均** (武庫川女子大学食物栄養科学部・教授)
- 16:50 閉会の挨拶  
**阪井 康能** (日本農芸化学会副会長)

参加  
申込

申込  
フォーム

現地参加

<https://cloud.dynacom.co.jp/form/g/jsbbaoffice/Hyx2Ny8spq/index.php>



オンライン参加

[https://cloud.dynacom.co.jp/form/g/jsbbaoffice/f\\_68/index.php](https://cloud.dynacom.co.jp/form/g/jsbbaoffice/f_68/index.php)



現地参加の定員は250名(先着順)となります。  
定員を超えた場合は、オンライン参加で登録していただくようお願いいたします。

問合せ先



公益社団法人日本農芸化学会

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル内  
E-mail: kouen@jsbba.or.jp